

**令和6年度第2回  
関東地方整備局コンプライアンス・アドバイザー委員会  
議 事 概 要**

1 開催日時：令和7年3月4日(火)15時00分～16時00分

2 開催場所：関東地方整備局 共用AV会議室504

3 委員

委員長	大野正英	麗澤大学 経済学部 教授
委員	政木道夫	シティユーワ法律事務所 弁護士
〃	三谷和歌子	ロテム綜合法律事務所 弁護士
〃	村野昭人	東洋大学 理工学部 教授
〃	山田務	筑波大学 名誉教授

(委員は五十音順)

4 議 事

(1) 令和7年度関東地方整備局コンプライアンス推進計画(案)  
について

【主な意見】

- ・令和6年度に新設した「コンプライアンスの日」のセルフチェックは手軽にできる良い取組なので、ぜひ継続を。
- ・取組の周知をメールやポップアップで行う際には、他の情報との交通整理が必要。
- ・コンプライアンスの問題は、自分事として捉えられるかどうか非常に大きい。コンプライアンス・ミーティング等の対話型の取組は自分事と捉えるうえで重要。
- ・発注者綱紀保持を含めたコンプライアンス(全般)という極めて幅広い問題への取組をしており、苦労もあると思うが、大変重要なことなので、引き続き対応を。

【主な質疑】

質 問	回 答
・令和7年度の推進計画において新設する2項目について、他の項目と比べ、記載内容の具体性が乏しい。 ・持ち出しPC利用マニュアルの「周知徹底」というよりは、「管理の徹底」等の方が望ましい。	他の項目と比較したうえで文言を見直し、推進計画案を修正する。

以上